



やってよかったし活動
 学んでよかったし運動
 もってよかったし仲間

from
 神奈川
 開催

全国ネイチャーゲーム研究大会

「第31回全国ネイチャーゲーム研究大会 from 神奈川」が、2021年6月5日(土)～6日(日)の2日間で開催されました。この大会の運営委員長は、神奈川県レクリエーション協会理事の土屋 勝氏。以下、土屋委員長からの報告です。



ネイチャーゲームとは？

1979年に米国のナチュラリスト、ジョセフ・コーネル氏により発表された活動です。見る、聞く、触れる、嗅ぐなど、私たち一人ひとりが持っている感覚を使って、自然を楽しみ、自然と仲良くなるプログラムです。ネイチャーゲームを体験することで、いのちを大切にできる心が育まれます。

開催の準備は3年前からしていましたが、新型コロナウイルスの影響で、当初は「三浦YMCA」(旧県三浦ふれあいの村)で行う予定も、急遽初めての試みとしてオンラインでの実施となりました。結果は、全国からの参加者が、視聴のみの方を含めて260名、アメリカやスイスからの参加者もあるなど、予想を超えての広がりを見せました。

神奈川大会のテーマは「出会う・ふれあう・学びあう いいじゃん神奈川 ～みんなで創ろう、新しいカタチの全国研究大会～」です。ネイチャーゲーム創設者のジョセフ・コーネル氏とゲスト・スピーカーのグレッグ・トレイマー氏の二つの講演がありました。コーネル氏は、執筆中の「手法としてのフローラーニング」をもとに話され、「如何にしたら深い自然体験ができるか、そしてその体験により、その人自身が内側から変化してゆく姿」などを、熱く語られました。また、グレッグ氏は「自然からのインスピレーションで、美しさに満たされている時に、生き生きとして創造性が溢れ出る」と語られました。

全体的には、SDGs(持続可能な開発目標)を意識したコンセプトを基に構成されていました。

オンラインだからと言って、一方通行ではなく、いろいろな試みがなされました。地域実践でも活用できる内容の試みとして、6つあるワークショップのうち、「海」・「山」・「川」・「街」のテーマで4つの教室を使用したり、「子どもたちはキラキラした感性をもっている。周りに伝える術を知らないだけで、

ちょっとだけ手助けをしたら、その感性はもっと花開くでしょう」などと子ども達の感性を引き出し、伝える事が出来るような教室が設定されたり、更に夜には、「好きな話題で話し合う」カフェタイムも4部屋が用意されたりしました。

今大会での経験は、今後、県レクの活動にも応用できる手法であることを実感しています。今回ZOOMの練習会を一から始めるなど、苦労はしましたがそれ以上に学ぶ事が多かった大会でした。

来年の2022年第32回大会は、対面で開催できることを期待しつつ、開催県の徳島県にバトンタッチいたしました。

大会運営委員長
 土屋勝

ZOOM 開催の様子



◆ 令和3年度事業方針

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々なイベントや活動の自粛が余儀なくされ、レク活動は困難な状況に立たされました。

今年度は、国民へのワクチン接種により、重症者数の抑制が期待されていますが、引き続き新型コロナウイルスのまん延防止のため、昨年度より取り組んでいるオンラインでの活動や支援、YouTube配信などの情報発信を強化する等で、レクリエーション活動を積極的に推進していきます。

なお、休止していた「かながわレクリエーション大会」「レク指導者派遣事業」等の県スポーツ課委託事業については、令和4年度は開催する方向で協議を進めています。

◆ 令和3年の主な事業

1 レクリエーション養成・研修の充実

- ・レク・インストラクターの養成講座（9月4日～11月27日：県立スポーツ会館）
- ・元気アップリーダー養成講座（9月25日：県立スポーツ

会館）

- ・介護レクサポーター養成講座（7月31日：県立スポーツ会館）
- ・オンラインレクセミナー（10月30日）
- ・フォローアップ研修会（2月26日：県立スポーツ会館）

2 積極的な情報発信

- ・YouTube配信による活動紹介
- ・情報誌「スコレ」の発行（年3回、レク活動者等への配布）
- ・ホームページを活用（イベント・事業・講習会等の紹介）

3 免疫力アップ健康レクセミナー

- ・若さを保つメンテナンス体操（鎌倉市レク協会）
- ・夢クリエイター（座間市レク協会）
- ・健康スポレクサロン（相模原市レク協会）
- ・ユニカール教室（愛川町レク協会）

- 4 ねんりんピックかながわ2021 ウォークラリー大会（11月14日県立座間谷戸山公園）

神特定非営利活動法人
神奈川県レクリエーション協会
理事長 川島裕子

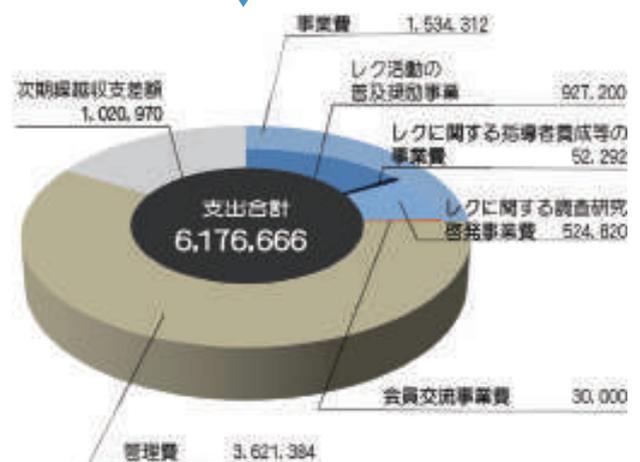
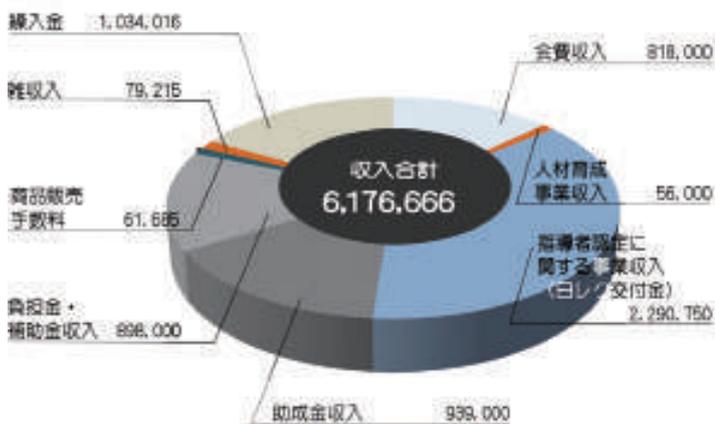
令和2年度収支決算

令和2年4月1日～令和3年3月31日

収入の部

支出の部

(単位：円)



財政基盤の確立に向けて

本協会の財政基盤は、大口収入である変動的な財源の助成金や受託事業収入と、小口収入である安定的な財源の会費・寄付、自主事業収入に支えられています。これら財源のバランスをとることで、安定的な財政基盤の強化に取り組んでいくことが大切と考えています。令和2年度はコロナの影響を受けて、レク大会、指導者派遣等県レクの大イベントが全て中止という状況でした。財政の方は収入の減少に対し支出も減少して縮小均衡となりましたが、ある意味バランスは取れていたように思います。

寄付・会費収入が増加することで信頼性・安定性・法人としてのイメージが改善され、助成・受託事業収入の増加への相乗効果に繋がります。今後、信頼されるNPO法人の財政基盤の確立に向けても是非、新規会員のご紹介やご寄付頂ける方のご紹介をお願いいたします。

神奈川県レクリエーション協会
事務局長 波多野啓子

ご寄付のお願い



当協会は、レクリエーションの普及振興を目的として、県内でレク指導者養成、レク指導者の派遣、レクイベント開催、情報誌「スコレ」の発行等、様々なレク活動の支援を行っていますが、これらの事業に必要な資金は、主に事業に係る助成金・補助金、公認指導者登録の交付金、団体・個人の方々からの会費などでまかなわれています。

ところが「新型コロナウイルス感染拡大防止」の対策により、「かながわレクリエーション大会」「指導者派遣事業」「指導者養成講座・研修会」等様々な事業が中止となり、また高齢化に伴う市町村レク組織の衰退や指導者会員数の減少などで、財政面で大変苦しい状況に直面しております。

こうした中、今後の活動を継続し充実させていくためには皆様からのご支援、ご協力が必要となっております。事業活動にご理解とご賛同をいただき、ぜひともご寄附をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

【寄付金の使用目的】

情報提供の充実：当協会が発行している情報誌「スコレ」発行・配布に係る経費に充当します。

第1号(平成元年6月発行)から第113号(令和3年2月発行)に携わった広報委員会委員の情熱を継承及び全国のレク協会から高評価をいただいている情報誌面の継続と更なる充実を図るために使用します。

【寄付金額】1口1,000円 ※何口でも可

【寄付金目標額】300,000円

【寄付金の募集期間】令和3年8月～12月末

【寄付方法】以下のいずれかをお願いします。

● 郵便振替：

口座番号 00220-2-61541

加入者名：特定営利活動法人神奈川県レクリエーション協会

● 銀行振込：

横浜銀行横浜支店 番号 383

口座番号 普通 3192583

■ 寄付金申込者の氏名、郵便番号、住所、連絡先、寄付金額の記入をお願いします。

※ご寄付いただいた方のお名前をご案内させていただく予定です。匿名をご希望の場合は通信欄にご記入いただくか、事務局へご連絡ください。

■ 当協会は寄付金に対する税制が優遇される認定NPO法人ではありません。

■ お問合せは、県レク事務局までお願いします。

※ 開局日：火・木・金、10時～16時30分

☎ 045-320-2430

Fax 045-320-0640

メール jim@kanagawa-rec.or.jp

特定非営利活動法人
神奈川県レクリエーション協会
会長 吉松 徹



お問い合わせ
QRコード

指導者連絡会議

6月26日、指導者連絡会議がオンラインにより開催されました。この会議は日本レクリエーション協会と公認指導者との情報交換を目的として毎年開催されていましたが、今回は3年ぶりの開催となりました。

第一部では、日本レクリエーション協会事業部部長の後藤剛彦氏より、レクリエーションインストラクターのスキルアップ制度についての概要、上位資格を取得する際に必要となる条件の他、都道府県別有資格者数の推移や更新率など、詳細な説明がなされました。

“レク・インストラクターは実践力や講師力に対する資格”、“レク・コーディネーターはマネジメントスキルに対する資格”という今回の制度における区分に関して、理解はできるもののモヤモヤが残っているという有資格者は少なくないと思われます。旧制度における上級は、明確に1級及び2級の上位資格でした。その旧2級指導者がレク・インストラクターとなり、旧1級指導者と旧上級指導者がレク・コーディネーターに移行したことに照らせば、レク・コーディネーターは必然的にレク・インストラクターの上位資格ということになりますが、今回の制度ではそれが当てはまりません。ただし、福祉レクワーカーやレク・コーディネーター等、レク・インストラクターの上位資格を8年以上保持していることを条件に“準上級”の認定や、更に長い年月の保持による“上級”の認定など、特別認定が適用されるということでした。

第二部では、県下レクリエーション関連団体の4名のパネリストによる現状報告と参加者も交えた意見交換がなされました。

つくいレクリエーションクラブ会長の宮崎恵美子氏、大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校講師の斉藤誠一氏、神奈川県インディアカ協会会長の川野充朗氏、鎌倉市レクリエーション協会会長の若木一美氏の順に、所属団体の活動内容や概況が報告されました。元県レク協会理事長でもある若木氏からは、時代背景とレクリエーション運動との兼ね合いや、レクリエーション関連資格の推移、行政との関係など、詳細な情報が報告されました。

今回の会議には、コーディネーター以前の資格制度の時代から最前線で活躍された方も多く参加されていました。レクリエーションの枠に止まらず、地域をまとめて来られた方々ならではの意見は、今後のレクリエーション運動を考える上で貴重な資料であり、より多くの方に聴いて頂きたい内容でした。



講演会
開催!

ジェンダー平等について学ぶ 「うっかり発言が炎上しない為に」

「場を和ませるために発した軽口が、それアウトです！」
なんてことが起きてしまってもなんの不思議もない昨今の状況。どこまでがセーフなのか、またその対処法について講演していただきました。今回は会場参加とオンライン参加の二元体制で実施し、ハイブリッドな講演会となりました。以下要旨をまとめました。

今年2月に東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会の会長で元首相の森喜朗氏が、日本オリンピック委員会(JOC)臨時評議員会で、「女性がたくさん入っている理事会の会議は時間がかかります」などと発言し、本人は“場を和ませるために発した軽口のつもりだった”ようですが、女性蔑視発言とされて国内外で非難を浴び、会長の座を辞任されたことは記憶に新しいと思います。

最近“炎上する”事態が日常的に発生しています。炎上とは、不祥事の発覚や失言・詭弁などと判断されたことをきっかけに、インターネット上で非難・批判が殺到して、收拾がつかなくなる事態や状況のこと。

新型コロナ禍で、感染不安や外出・営業制限への不満から、不寛容の空気が高まっていることも炎上が起きやすい原因ではないかと思われます。発言の趣旨は違っていたとしても、その発言が都合のいいように切り取られて、それを見て反応される。弁明してもそれが一層火に油を注ぐ形になるのが特徴です。

脳科学者の中野信子氏の著書『人は、なぜ他人を許せないのか?』によると、「炎上」の正体は「正義中毒」であるとも言われ、“自分の正義感で相手を裁き、「許せない」と攻撃し”“攻撃することが快楽となりやめられなくなり”“炎上収まると次のターゲットを探す”といった流れにあるようです。

とくに、「性差別的なうっかり発言」～“男らしさ/女らしさを決めつける発言”等には十分注意する必要があります。日本では男女格差の意識が残っていますが、ジェンダー平等は世界的常識となっています。ジェンダーとは「社会的・文化



講師：東浩司氏プロフィール

神奈川県のカリヤ相談を担当され、厚生労働省の委託業務等でも活躍中。(株)ソーラーレ/NPO法人ファザーリングジャパン理事(逗子市在住)

的な性差」を指します。性差に関する持論を公の場で発言すると、批判される世の中になっていることの認識が重要です。

一方、ジェンダー平等は性別での役割分業意識にも変化が表れており、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という価値観は、年代間において大きく異なってきています。

炎上は夫婦間においても発生する要素があります。夫婦の会話においてのNGワードは、「こっちは頑張っているんだけど!」「やって当然だよ」「そんなこともできないの」「やればいいんでしょ」「疲れているんだけど」(日本生活共同連合会調査)、また「結婚しなければよかった/人生返して」「触らないで!/生理的に無理」・「親の悪口」(ゲンナイ製薬調査)などなど。

特に妻へのNGワードのNo.1は「手伝ってあげる」です。育児も家事も夫婦で協働することが“当たり前”の世の中になってきているということです。

「男は家族を養うべき」「子育ては女性がするもの」などという、“無意識の偏見”は誰もが持っています。が、大切なことは、そういう「偏見に基づいた発言をして、誰かを傷つけていないか」と、相手に対して敏感になることであり、「相手を理解するよう努めること」なのです。

そのためには、愛と感謝の気持ちで接することが大切であると考えます。注意をしていても、相手を傷つけるうっかり発言をしてしまうこともあります。そんな時は“すぐに謝る”ことが重要です。意地を張って反論するとさらに事態を悪化させ、最悪の炎上にもつながります。

「相手に対し関心を示し、尊重する姿勢」、「関係者や家族等に“ありがとう”を伝える姿勢」を大切にして接していくことが、炎上にあわないために大切なことと考えています。

講演日：令和3年6月5日
神奈川県立スポーツ会館2A会議室

スポーツくじ



この情報誌はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

事業案内① レクインストラクター養成講座開講

受講生募集中

講座受講については、「通信学習(自宅で)」+「集合学習(会場で)」+「現場実習」の3つに分けて行います。

講座の学習方法

- 通信学習
動画教材約10分×6本、約90分×7本、
課題レポート4本、演習シート5本
- 集合学習
通信学習を振り返りながら、実技体験と演習を中心に学習する
- 現場実習
協会が開催する事業にスタッフ参加2回、
事業参加1回を実習する

学習内容

- 心が元気になる仕組み
- 対象者との信頼関係づくり
- 良好な集団づくり
- 自主性・主体性(やる気)を高める方法
対象者が楽しいと感じ、元気になったと感じる心の仕組み等の理論を学び、こうした心の仕組みがしっかりと動くようにコミュニケーションを促進させる方法やレクリエーション活動の展開方法を学習します。

通信学習：令和3年4月から随時受講

集合学習：令和3年9/4(土)～11/27(土) 全六回

募集メ切：令和3年8/21(土) 必着

受講料：22,000円(税込)



各種セミナーのお申込み&お問合せ

神奈川県レクリエーション協会事務局

電話：045-320-2430(火・木・金のみ)

FAX：045-320-0640

MAIL：jim@kanagawa-rec.or.jp

ホームページからも

お申込みやお問合せができます。



※かながわレクスクールの実技講座を単発受講できます。レク資格のある方でもフォローアップとして参加可能です。お得な2講座受講です。2回に分けて開催します。

事業案内② オープンレク開催

かながわレクスクールの実技講座を単発受講できます。レク資格のある方でもフォローアップとして参加可能です。お得な2講座受講です。2回に分けて開催します。

- 参加費用：3,000円/各回(会員2,000円)
- 主催：神奈川県レクリエーション協会
- 開催場所：県立スポーツ会館 A会議室
- 住所：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1



9月4日(土) 13:30～16:40

① 13:30～15:00

フォークダンス、レクダンス講座

講師：川口 知恵子氏(神奈川県フォークダンス連盟)

② 15:10～16:40

創作(歌体操)講座

講師：波多野 啓子氏(神奈川県レクリエーション協会)

10月2日(土) 13:30～16:40

① 13:30～15:00

ネイチャーゲーム講座

講師：岡田 彰氏(神奈川県シェアリングネイチャー協会)

② 15:10～16:40

わらべうた講座

講師：田村 洋子氏(日本わらべ歌協会)

事業案内③ オンラインレクセミナー開催

- 開催日：10月30日(土) 9:55～15:00
- 講座案内
 - ・10:00～10:30 「ZOOM 操作の基本的なやり方を学ぶ」
講師：池田尚孝氏
 - ・10:30～11:00 「レクリエーションってなに？」講師：新戸信之氏
 - ・11:10～12:00 「みなさんご存じ！レクゲームアウトセーフを掘り下げる」
講師：石綿久嗣氏
 - ・13:00～13:50 「子ども向けレク パラエティ講座」講師：渡辺建氏
 - ・14:00～14:50 「お笑いディベート合戦」講師：杉木信行氏
- 参加費：4,000円(会員は3,000円)



コロナ禍で離れていてもできるレクリエーションセミナー
県レク協会もオンラインに挑戦ワクワク・ドキドキの講座開催

オンラインレクセミナー 2021

10月30日(土) 9:55～15:00

参加費 4,000円

主催 神奈川県レクリエーション協会

元気アップ
リーダー養成講座
受講生募集中!

チャレンジ・ザ・ゲーム普及員

スポーツ教室や放課後児童教室、地域の様々なイベント・活動で活躍できます!!

- 開催日時：令和3年9月25日(土) 13:30～16:30
- 開催場所：神奈川県立スポーツ会館
- 受講料：3,000円(税込)
- 対象者：レクリエーションに興味のあるかたならどなたでも可
- 特典：受講された方は、元気アップリーダー(チャレンジ・ザ・ゲーム普及員)として、無料にて登録。
- 募集メ切：令和3年9月3日(金) 必着

(特非)神奈川県レクリエーション協会

元気アップ リーダー講座 受講生募集!

チャレンジザゲーム普及員

令和3年9月25日(土) 13:30～16:30

あそびの玉手箱復刻版作成中! ～あそたま実行委員会～

思いもよらぬコロナの状況下で活動が制限されてしまっているレクリエーション現場、閉塞感ただよう世の中、そのような時代だからこそ新しい挑戦が必要なかもしれません。

15年前に作成した、「あそびの玉手箱」(当時のLT委員会作成)レクリエーションゲーム集4巻は、忘れられた存在になっていましたが、その内容は今でも変わらず楽しめるレク財が満載でした。

レクリエーション指導者育成をしている協会にとって、オリジナルのレク本を「令和版」として作成し、レクリエーション活動の普及の一助となるよう、今回実行委員会を結成しました。作成会議はオンラインのみで開催です。集まれば簡単なことを、オンラインで試行錯誤しながら進めています。秋頃には形になるよう計画しています。みなさん楽しみにして下さい!

第75回

全国レクリエーション大会イン福島

東日本大震災復興10年・第75回全国レクリエーション大会2021福島が「笑顔と感動 みんなにエール!!」をテーマに、2021年9月17日(金)～19日(日)の日程で福島市、郡山市、相馬市他で開催予定です。福島での全国大会は、平成13年(第68回大会)に開催されていますが、今年は復興10年という特別な年で再度の開催となります。

なお、昨年度開催予定だった兵庫県での大会は、2022年に延期されての開催となります。



賛助会員を募集中!

私たちは
神奈川県レクリエーション協会を
応援しています

神奈川県レクリエーション協会ではレクリエーション指導者の育成や普及振興のため、多くの方々のご理解とご賛同のもとに活動をしています。当協会設立の目的にご賛同いただける団体および個人を募集しております。賛助会員としてご入会いただき、当協会の事業へのご支援をお願いいたします。

会員への特典も多数ご用意しています。

- 年会費 (団体賛助会員) 一口10,000円から
(個人賛助会員) 3,000円
- 問合せ 事務局 川島・波多野まで



免疫力アップ健康レクセミナー

相模原市レクリエーション協会

コロナ禍に負けず、工夫しながら各専門部の事業を進めておりますが、今年度は「免疫力アップ健康レクセミナー」として、「カローリング・ラダーゲッター・マンカラ大会」の3大会を重点事業として計画しています。

カローリングは既に5月末に実施済みで、小学生の兄弟と母親が準優勝するなど盛り上がりました。

今後の予定として、ラダーゲッター大会は10月10日(日)午前9時～12時、マンカラ大会は11月21日(日)午後1時～4時に開催します。会場はいずれも市体育館。

参加費はいずれも500円。事業・スタッフ参加とも可。皆様の参加をお待ちしています。

問合せ先：042-762-2705 (機まで)



カローリング



ラダー・ゲッター



マンカラ

愛川町レクリエーション協会 ユニカール教室

本協会では、平成25年度より町レクスクール、町スポレクフェスティバル等でユニカールの体験講座を持ち、ユニカールの普及を図ってきました。そして、平成27年9月からは毎月2回のユニカール教室を開催しています。



ユニカール

ユニカールは、スウェーデンで考案されたスポーツで、日本には1986年に紹介されました。名称のユニカールは、「ユニバーサル・カーリング」の略で、体育館等の室内(専用カーペット使用)で、老若男女が参加出来るカーリングという意味があり、ルールが簡単なので誰もがすぐに楽しめるスポーツです。2チーム対抗(1チーム3人)で行い、対戦相手が交互にストーン(直径27cm、重量3kg、一人1個)を投げ合います。どちらのチームが、より多くのストーンをセンターサークルに近づけるかを競います。

現在は、新型コロナウイルスの流行により活動が制限されていますが、できる限りの対策を立てつつ、皆さんの健康増進を図りながら、県レク協会と共催で「免疫力アップ健康レクセミナー」としても位置づけ、毎月2回の教室を楽しんでいます。

ニューゲーム!

新型コロナウイルスに
かからない
うつさない
ために
頭と体を同時に使うことができるように



力と自信がつく教育で
「考え、行動する人材」を
育成します。

- 工学部 機械工学科 機械工学コース/機械工学科 航空宇宙学コース/電気電子情報工学科/応用化学科
- 創造工学部 自動車システム開発工学科/ロボット・メカトロニクス学科/ホームエレクトロニクス開発工学科
- 応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 応用バイオコース/応用バイオ科学科 生命科学コース
- 情報学部 情報工学科/情報ネットワーク・コミュニケーション学科/情報メディア学科
- 健康医療科学部 看護学科(看護師・保健師養成課程)/管理栄養学科(管理栄養士養成課程)/臨床工学科(臨床工学士養成課程)

神奈川工科大学
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 TEL 046-291-3002
E-mail kikaku@kai.jp URL https://www.kai.jp/

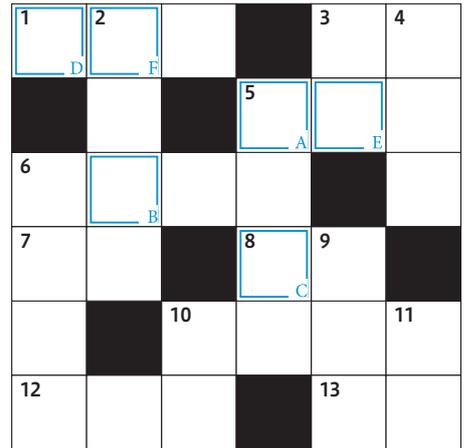
頭レク クロスワードパズル

タテのカギ

- ② ヒントは【ヨコ⑤】
- ③ これも実力のうち。
- ④ ヨットの帆を張るための柱。帆柱。
- ⑥ 捕手が本塁上ですることは禁止されています。
- ⑨ 暴れる牛や馬に乗るだけの競技ではありません。
- ⑩ 弓矢ならアーチャー、銃ならシューター。
- ⑪ U-23 日本代表の「U」の意味は？

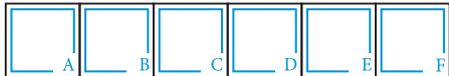
ヨコのカギ

- ① ファームとも言います。
- ③ ばんば、どさんこ、ポニー、、、
- ⑤ ボクシングの【タテ②】は、ミニマム級が8、ヘビー級は10。
- ⑥ “ビリから2番目”というのは日本だけ。
- ⑦ 山なりの高いボール、ロビングの略称。
- ⑧ アマ⇒○○
- ⑩ 世界三大レースのひとつ。○○○○500。
- ⑫ 空手の種目は「形」とこれ。スーパーリング。
- ⑬ ヒルクライムやラージヒルなどの“ヒル”。



@ Shindo

答え



編集後記

富士山が2年ぶりに開山となり早速登ることに。毎回高山病に悩まされながらも登る富士山に、「なんでこんなキツイ思いして」と思いながらも今回で9回目。夜通し歩き続け、みんなの歓声と共に迎えるご来光に、「なんとか間に合ったあ〜」。そして、神々しい光に包まれるひと時の満足感。

“富士の山 登りてみれば 何もなし 良きも悪しきも 我が心なり”(食行身禄) 登ったから何かがあるわけではなく、結局は自分の心次第だ”との意味ですが、「フウ〜今年も見られたあ〜」は素直な喜び。これだけのための富士登山かな? 70歳の区切りの年の富士登山でした。(A)

スコレ114号

発行日 令和3年8月1日
 発行 特定非営利活動法人 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 神奈川県立スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430 FAX (045) 320-0640
<http://www.kanagawa-rec.or.jp>

協会オリジナル
ポロシャツ・ベスト

神奈川県空の色と海の色
 黒レクブルーを着てみませんか?

イベントで大活躍アイテム
 アウトドアではコートの上からも
 着用できます

好評販売中!

黒レクブルー
 ・サイズ XS~XL
 ・価格 3,000円(税込)

指導者向け (黒レクブルー)
 レク活動向け (黒レクレッド)

黒レクベスト
 ・サイズ S~LL
 ・価格 3,600円(税込)

黒に黒レクマージ入り

問合せ先 黒レク事務局まで
 Tel: 045-320-2430
 mail: jir@kanagawa-rec.or.jp

スポーツ安全保険

文化活動も
 加入出来ます

対象となる事故 **団体活動中の事故 / 往復中の事故**

保険期間 令和3年4月1日の午前0時から令和4年3月31日午後12時まで

4名以上の団体・グループで
 ご加入ください。

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全協会 神奈川県支部

TEL 045-311-0653 (代表) 電話受付時間 午前9時~12時 午後1時~5時 (休業日: 日曜日、月曜日、祝日、年末年始、その他県立スポーツ会館の臨時休館日)

保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
 ご加入はインターネットからのお手続きが便利です。

スポーツ安全保険

検索